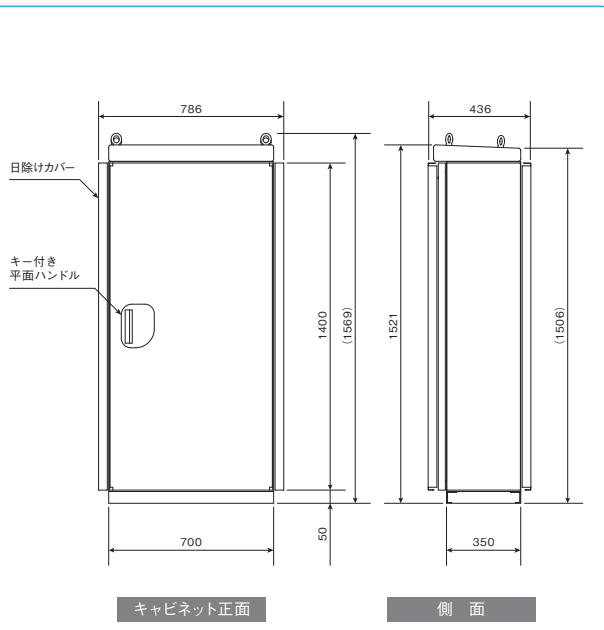


外形寸法図



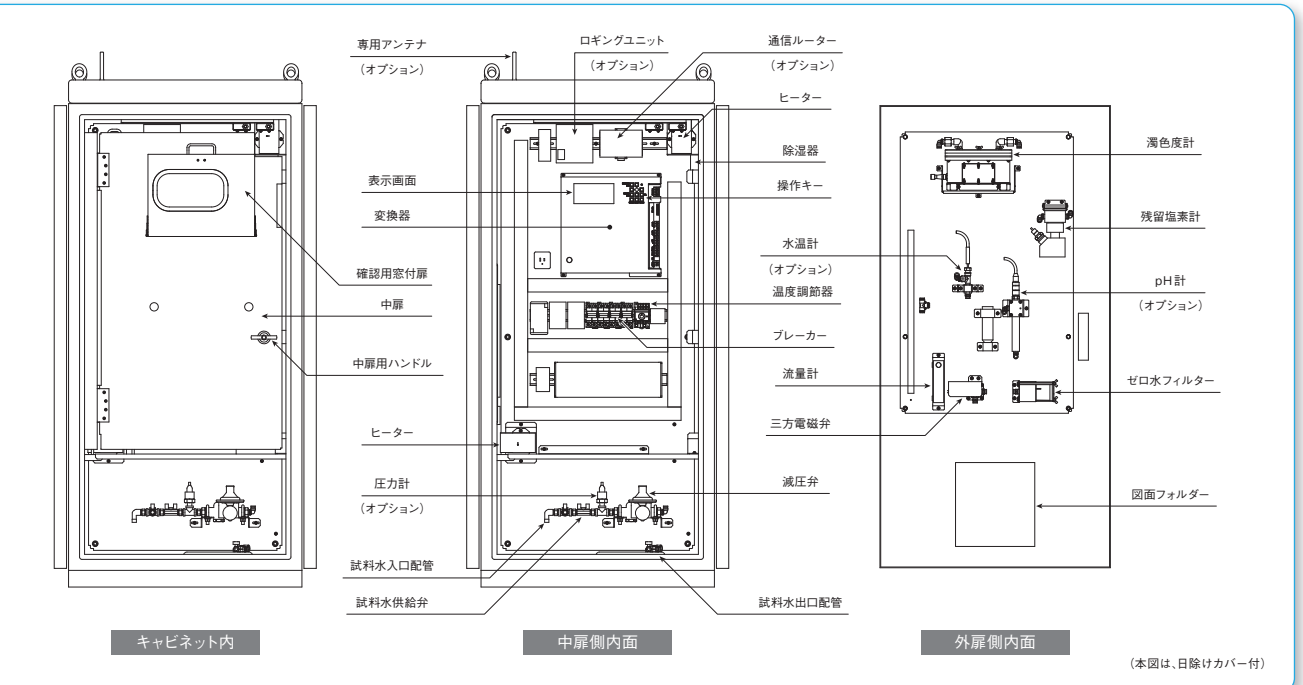
【単位：mm】 (本図は、日除けカバー付)

型式表示

型式	オプションコード
QW	<ul style="list-style-type: none"> -6PHT ■ 6項目測定 (基本3項目の濁度、色度、残留塩素+水圧、pH、水温) <ul style="list-style-type: none"> P: 水圧 (fluid pressure) H: pH (水素イオン指数) T: 水温 (water temperature) (P→Tの順に選択配列します) -50 ■ 5項目測定 (3項目+水圧、pH、水温から2項目選択) <ul style="list-style-type: none"> P: 水圧 (fluid pressure) H: pH (水素イオン指数) T: 水温 (water temperature) -400 ■ 4項目測定 (3項目+水圧、pH、水温から1項目選択) <ul style="list-style-type: none"> P: 水圧 (fluid pressure) H: pH (水素イオン指数) T: 水温 (water temperature) -3001 ■ 3項目測定 (濁度、色度、残留塩素)

- 〈オプション〉
- ① 日除けカバー (屋外設置時付属) 材質: 鋼板製(本体と共に標準)、SUS製(本体と共にオプション)
 - ② 外部記録装置 ログユニットのSDカードに保存 グラフ・横票類作成ソフト付属
 - ③ 通信・監視機能 Web閲覧: LAN接続または携帯電話回線接続の選択、閲覧専用画面付属。携帯電話回線時の専用アンテナ付属、配線工事は作業範囲外。

キャビネット内配置図



※ カタログ仕様は改良のため予告なく変更することがございます。



水質監視装置

QWシリーズ

水道水の水質を遠隔で連続的に自動測定



- 自動測定 (濁度、色度、残留塩素、水圧、pH、水温)
- メンテナンス性の向上 (保守、交換部品を扉側に集中配置)
- 自動洗浄機能 (濁度、色度、残留塩素)
- 自動ゼロ点校正機能 (濁度、色度)



JFE アドバンテック 株式会社
 URL: <http://www.jfe-advantech.co.jp/>

本社・本社工場 〒663-8202 兵庫県西宮市高畑町3-48
 水環境事業部 TEL.0798-66-1502 FAX.0798-65-7025

東京支社 〒111-0051 東京都台東区蔵前2-17-4 (JFE蔵前ビル2階)
 TEL.03-5825-7360 FAX.03-5825-5591

東北支店 TEL.022-711-7535 FAX.022-711-7534
 名古屋支店 TEL.052-565-0070 FAX.052-565-0072
 中国・四国支店 TEL.086-440-1580 FAX.086-447-3309
 九州支店 TEL.092-263-1671 FAX.092-263-1675
 東日本事業所 TEL.043-262-4238 FAX.043-262-4296
 西日本事業所(倉敷) TEL.086-447-4596 FAX.086-447-4605
 西日本事業所(福山) TEL.084-945-3568 FAX.084-945-5054

JFE アドバンテック 株式会社
 JFE

特 長

水道水の測定項目:「濁度」、「色度」、「残留塩素」、「水圧」^{※1}、「pH」^{※1}、「水温」^{※1}を連続的に自動測定し、遠隔監視^{※2}も行えます。

メンテナンス性の向上

保守、交換部品を扉側に集中配置しました。濁色度計、残留塩素計、pH計^{※1}、水温計^{※1}、ゼロ水フィルター他、各々独立した主要部品を扉側に設置することで、部品交換並びに各々のメンテナンス性を格段に向上させました。
キャビネットは除湿器付きの密閉構造であり、キャビネット内での結露が発生しにくくなっています。

自動洗浄機能

濁色度計は、「ワイパーによるセル窓洗浄」を行い、汚れの付着を低減します。残留塩素計^{※3}は、「水流によるビーズ洗浄」に加え、定期的に「電解洗浄」を行うことで、試料水に含まれる金属イオン類(主に鉄、マンガン等)がメッキ状に電極に付着した状態を電気化学的に洗浄、リフレッシュさせます。
これらの機能により長期的に安定した計測が可能です。

自動ゼロ点校正機能^{※4}

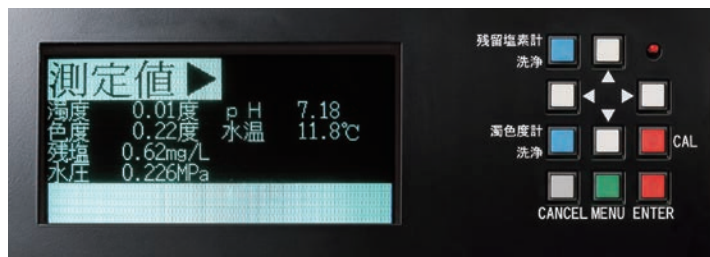
濁度、色度に関して、「ゼロ水フィルター透過水」により「濁色度自動ゼロ点校正^{※4}」を行います。

- ※1 「濁度」、「色度」、「残留塩素」の3項目(法令に基づく毎日の検査項目)に、「水圧」、「pH」、「水温」を任意に選択が可能です。
- ※2 通信・監視機能をオプション選択することにより簡易になります。既存の中央監視施設の改造が不要で、監視パソコンは任意の場所に設置できます。
また、1台のパソコンで複数施設の監視を行えるため、増設対応も安価で容易に行えます。なお、インターネット接続(携帯電話回線など新しく回線が必要な場合、通信費有料)に際しましては、本器1台毎にお客様自身での通信会社とのご契約が必要です。
- ※3 3電極固定式を採用し、電極洗浄に際して主な故障原因となる回転機構を不要としており、電解洗浄との組み合わせにより長期的に安定した計測が可能です。
- ※4 校正は水道法に定める誤差の調整になります。

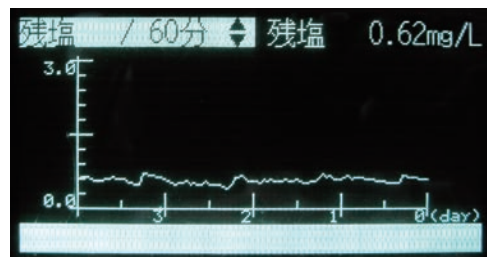
操作画面

- ・設定操作、画面表示に関して、操作性の良い「操作キー」と文字表示が大きく読み易い「VFD画面」を採用しました。
- ・測定項目毎に測定値のトレンドグラフの表示が可能で、水質の変動状況を確認できます。

【変換器表示画面の一例と操作キー】



【トレンド画面の一例】



仕 様

濁 度	測定原理	透過光吸光度方式		消費電力	通常時:約20W ヒーター、除湿器、ロギングユニット(オプション)動作時:約300W				
	測定範囲	0~4度(水道法基準値2度以下)			盤 構 造	IP5X(銅板製日除けカバーなし)、IP54(銅板製日除けカバー付き) IP54(SUS製日除けカバーなし)、IP44(SUS製日除けカバー付き)			
	精度(繰り返し性)	±2.5%F.S.				盤 材 質	標準:銅板製(塗装色:5Y7/1)、オプション:SUS製(塗装色:5Y7/1)		
	校正方式	PSL標準液					盤 寸 法	幅700mm×奥行350mm×高さ1450mm(ベース込み) 銅板製、SUS製(日除けカバーなし) 幅786mm×奥行436mm×高さ1521mm(ベース込み) 銅板製、SUS製(日除けカバー付き)	
色 度	測定原理	透過光吸光度方式		質 量				約148kg(銅板製日除けカバーなし)、約202kg(銅板製日除けカバー付き) 約131kg(SUS製日除けカバーなし)、約196kg(SUS製日除けカバー付き)	
	測定範囲	0~10度(水道法基準値5度以下)			校 正			ゼロ点校正	
	精度(繰り返し性)	±2.5%F.S.				スパン校正			
校正方式	色度標準液		濁 度						
残 留 塩 素	測定原理	ポーラログラフ方式(3電極固定式)		色 度					
	測定範囲	0~3mg/L(水道法基準値0.1mg/L以上)		残留塩素					
	精度(繰り返し性)	±2%F.S.		水圧(オプション)					
水 圧(P) (オプション)	校正方式	DPD比色法		オープンゼロ					
	測定原理	半導体検出方式		基準圧力計					
	測定範囲	0~1MPa(センサー最大許容圧力1.5MPa)		pH(オプション)					
	精度(繰り返し性)	±0.5%F.S.		2点校正(pH6.86/pH9.18標準液)					
p H(H) ^{※5} (オプション)	校正方式	基準圧力計		水温(オプション)					
	測定原理	ガラス電極方式(電極は内部液無補給型)		—					
	測定範囲	2~12pH ^{※6}		基準温度計					
	精度(繰り返し性)	±0.1pH以内		自動ゼロ点校正					
水 温(T) (オプション)	校正方式	pH6.86/9.18標準液		校正方式					
	測定原理	測温抵抗体方式		校正周期					
	測定範囲	0~50℃		校正時間					
	精度(繰り返し性)	±0.5℃以内		出力ホールド時間					
試料水条件	校正方式	基準温度計		校正開始					
	測定原理	水道法に定める水質基準内の水道水で本装置の測定範囲内		自動:内部タイマーで校正開始 遠隔:外部接点入力で校正開始 手動:CALキー操作で校正開始					
	温度	0~40℃(凍結しないこと)		校正開始					
	圧力	0.1~0.75MPa		校正時間					
安定化時間	分析部導入量	190~210mL/min		出力ホールド時間					
	通電・通水後1時間程度	出力信号		校正開始					
	出力信号	①各測定値出力:DC4~20mA(負荷抵抗800Ω以下) ②警報一括信号2点 ③故障一括信号 ④イベント信号 ⑤保守信号		校正時間					
	入力信号	①ゼロ点校正(濁色度)指令信号 ②洗浄(濁色度)指令信号		校正開始					
出力容量	周囲温度範囲	-10~45℃、85%RH以下		校正開始					
	電源	AC90~110V、50/60Hz		校正開始					
	洗浄機能	濁 度		校正開始					
	洗浄方式	ワイパーによるセル窓洗浄		校正開始					
洗浄周期	洗浄周期	初期設定60分 (10~1440分の10分単位で任意設定)		校正開始					
	洗浄回数(洗浄時間)	初期設定1往復 (1~6往復で任意設定)		校正開始					
	出力ホールド時間	洗浄中+遅延時間 (0~570秒の1秒単位で任意設定)		校正開始					
	洗浄開始	自動:内部タイマーで洗浄開始 遠隔:外部接点入力で洗浄開始 手動:濁色度洗浄キー操作で洗浄開始		校正開始					
電 源	残留塩素計	洗浄		校正開始					
	濁色度計	洗浄		校正開始					
	残留塩素計	洗浄		校正開始					
	濁色度計	洗浄		校正開始					

※5 本機に使用するpH計は、取引証明用に使用できません。 ※6 精度保証は、2~11pHです。

外部記録, 通信・監視 (オプション)

外部記録装置 (ロギングユニット)	変換器のデータをロギングユニットに記録します。(水質監視装置1台毎に必要です。)SDカード、LAN端子を利用して外部取り出し(CSV形式)が可能です。付属のパソコン専用ソフトにより、日報グラフ(測定点別全測定項目)、月報グラフ(測定点別全測定項目)、測定点別日報、測定点別月報が作成できます。ロギング間隔は、1秒、2秒、5秒、10秒、20秒、30秒、1分、2分、5分、10分、15分、20分、30分から選択。デフォルト1分。 (対応端末) パソコンOS:Windows 7(32bit/64bit)、Windows 8.1(32bit/64bit)、Windows 10(32bit/64bit) ※パソコンはお客様にてご用意ください。
通信・監視 (Web閲覧)	対応回線:Ethernet LANまたはインターネット回線(水質監視装置1台毎に必要です。)外部記録装置(ロギングユニット)に以下の仕様が付加されます。簡易Webサーバー:インターネット接続(携帯電話回線など新しく回線が必要な場合、通信費有料)に際しましては、お客様自身での通信会社とのご契約が必要です。本器がWebサーバーとなり、ブラウザを用いて遠隔地より入力状態を「数値表示画面」、「トレンド表示画面」、「イベント表示画面」、「データ表示画面」で確認できます。1台の監視端末で、複数台の水質監視装置の監視が可能です。(但し、監視端末の環境・能力に影響されます。)サンプリング間隔:1秒、5秒、10秒、30秒、1分、5分、10分、30分、1時間、1日から選択。デフォルト1分。トレンド表示:1測定項目最大7,200点

通信・監視 (Web閲覧)	(データのダウンロード) FTPサーバー機能により、CSV形式のデータファイルをEthernetやインターネット経由でダウンロードします。 (対応端末) パソコンOS:Windows 7(32bit/64bit)、Windows 8.1(32bit/64bit)、Windows 10(32bit/64bit) [ブラウザ] Internet Explorer 11、Microsoft Edge 44、Firefox 71.0、Chrome 79.0 タブレットOS:iPad(iPadOS 13.3)、Android 端末(Android 9.0) [ブラウザ] iOS:Safari、Android:Chrome スマートフォンOS:iPhone(iOS 13.3)、Android 端末(Android 9.0) [ブラウザ] iOS:Safari、Android:Chrome ※パソコン、タブレット、スマートフォンはお客様にてご用意ください。 警報受信機能 水質監視装置からの警報一括信号(2点:警報1、警報2)、故障一括信号を受信します。メール設定により、発生ごとに登録した監視端末へのメール配信が可能で、受信するとイベント表示画面に表示します。但し、メール配信は接続がインターネット対応している場合のみ可能です。
------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

[Windows][Internet Explorer]は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。[iPhone][iPad][Safari]は Apple Inc. の商標です。[Android][Chrome]は Google Inc. の商標です。[Firefox]は Mozilla Foundation の米国およびその他の国における登録商標です。